

福岡県移住者子弟留学生 第2回報告書（9月）

テーマ

「この夏のこと」

ブラジル福岡県人会
福山 真伊

九州大学大学院工学府

7月の終わりから9月までは大学の夏休みでした。その間、色々な行事に参加し、福岡を離れて旅行へ行ってきました。

7月の子弟招へいプログラムは先輩たちから聞いていたとおりにハードスケジュールでしたが、参加した子供たち、引率者、留学生にとって福岡県国際交流センター、海外福岡県人会、家族会の人たちのおかげでとてもいい経験だったと思います。

とくに子供たちは言語など関係なく日本の同じ世代の子供たちと触れ合い、遊んだり、他国の子供たちと行動したり、母国では体験できない事に挑戦したり、日本の文化、自分のルーツである福岡に興味を持ついい機会だったと思います。

そこで一緒にうちわ作り、防災センター、太鼓など色々な事にも留学生でも体験ができ、皆さんのお手伝いを出来た事を嬉しく思いました。

そして子弟招へい事業が終わり、留学生たちと沖縄旅行へ行ってきました。座間味島で一日中透き通った海でシュノーケリング、海水浴を楽しみ、天気にも恵まれ、福岡へ帰ったら「焼けたね」と皆に言われるくらい日焼けをしました。沖縄は絶対に行きたかった場所なので、とてもいい思い出ができました。

いつもお世話になっている家族会の皆さんの行事もありました。宝満山に登ったり、久留米の花火大会は浴衣を着て、川沿いのとてもいい場所から、ブラジルでは見られない高度な技術の花火を見ました。9月には北九州で大雨の被害にあった家族会の人の家へボランティアで行き、少しでも役に立つことができたり、未だに復旧中の町、災害を近くで見ることができたり、いい経験になりました。

8月に入り、一時帰国した父と一緒に福岡にいる伯父や伯母、いとこたちとお会いしました。熊本で初めて船の上で釣りに連れて行ってもらったり、美味しいものを食べたり、親戚が母国にはいないため、とても貴重な、楽しい日々を過ごせました。

千葉の祖父と祖母にも会いしました。ひとり孫なので、嬉しいことに会えるのを待っていてくれて、たくさん話しをして、おいしい祖母の家庭料理を食べさせてもらいました。

夏休み一番楽しみにしていたのが、県費留学生たちと一緒に旅行する事でした。いつも写真で見ていた観光地や、有名な場所へ行き、その現地の名物料理を食べる事ができ、幸せでした。名古屋、大阪、京都、奈良、広島、宮島へ行きました。

名古屋城、大阪城などでは歴史、そして広島平和記念公園では原爆について少し知ることができ、道頓堀、京都の町、奈良公園ではその県の雰囲気を楽しむことができ、金閣寺、清水寺、伏見稲荷神社、嵐山、厳島神社、弥山などは、一度は行って見たかった場所なので、とても感動し、景色などにも圧倒されました。食に関しては、カキフライ、もみじ饅頭、お好み焼き、たこ焼き、みたらし団子、味噌カツなどを食べました。仲間との旅行は一生の思い出となりました。夏休みはあっというまでした。これからは勉強に集中し、残りの留学生生活を悔いのないように楽しみたいと思っています。このように色々な経験が出来ていることに本当に感謝しています。

ブラジル福岡県人会

太田 砥綿 マリアナ 絵理

九州大学大学院芸術工学府

この夏は凄く暑かった!!ブラジルの夏は蒸し暑くないのでここは暑くて、暑くて、びっくりしました。けれども、子弟招へいと夏休みがあったので色々な経験が出来ました。

7月の7日から18日まで子弟招へいがありました。20人の子供と10人の引率者ブラジル、ポリビア、カナダ、メキシコ、ペルー、ハワイ、アメリカ、コロンビアとパラグアイから来ました。県費留学生と子弟招へいに参加した人達は宗像市に泊まりました。

子弟招へいのプログラムではいろいろな所へ行きました。例えば、宗像神社、トヨタ工場、マンガミュージアム、福岡市民防災センターに行きました。八女伝統工芸館でうちわを初めて作りました。宗像小学校で太鼓を叩きました。新幹線で博多駅から小倉駅まで行きましたが、速すぎました。子供達はホームステイをした時、博多祇園山かさ祭りを見に行きました。

夏休みに初めて、県費留学生と沖縄へ行きました。座間味に綺麗な海があって、天気も良かったので、いい時間を過ごしました。

沖縄から帰って、生け花のイベントに参加しました。片山健先生の講義を聞いた後に、グループで生け花をしました。

7月の終わりに太宰府へ行って、宝満山を登りました。登る時はすごく暑かったけれど、頂上に着いて綺麗な景色を見ました。その後は大滝さんの別荘で流し素麺とバーベキューを食べて、嬉しかった。天満宮にも行きました。

8月の初めは、二つの花火大会を見に行きました。大濠公園と久留米の花火を見ました。久留米の花火大会は家族会と一緒に行って、いい所から見ることができました。花火大会の次の日はブラジルフェスタがあって、県費留学生は県費セットを売りました。そのセットには、ブラジルのコシーニャとペルーのエンパナダと春巻きをいれました。

8月はまだ夏休みでした。また県費留学生と一緒に旅行に行きました。最初は東京へ行って、ディズニーランドとディズニーシーで遊んだり、ブラジルの友達と会ったり、富士山も登りました。富士山を登るのに疲れましたが、頂上から日の出を見て、凄くと思いました。東京から横浜へも行きました。カップヌードルミュージアムで自分のカップヌードルを作ることができました。横浜から名古屋まで電車で行きました。6時間くらいかかりました。名古屋では、徳川公園、名古屋城、トヨタミュージアムとサツキとメイの家などに行きました。私が一番好きだったのは、サツキとメイの家、子供の時、となりのトトロをよく見たから

です。

名古屋の後は大阪へ行きました。大阪では大阪城、海遊館、Umeda Sky Buildingと通天閣タワーと Expocity に行きました。京都と奈良へも観光しました。京都では金閣寺、伏見稲荷大社と清水寺に行きました。伏見稲荷大社では全部あるきました。頂上まで行きましたが、普通の仏壇と似ている物がありました。奈良では東大寺の一つの柱はブツダの鼻の開口部と同じ大きさがあるので、その穴から通過出来たら健康になると言います。私はその穴から通過が出来て楽しかったです。最後に、広島へ行きました。広島について日には、泊まった所から宮島の花火大会を見ました。凄く綺麗でした。次の日には宮島へ行って、広島経済大学の学生と一緒に観光しました。大学生達は厳島神社と御山に連れて行ってくれました。広島の最後の日には平和公園と広島平和記念館へ行きました。爆弾による破壊を見てショックでした。この夏にいろいろな所へ行って、新しい経験も出来て、いい思い出になったと思います。

ブラジル福岡県人会
矢野 マルシア 百合江

九州大学大学院人間環境学府

この夏はいろいろなイベントがありました。また、県人会と家族会の皆さんにいつもお世話になって、心から感謝しています。夏になってジメジメな暑さを感じました。セミの音も始まりました。福岡県では山笠祭りや、蛍を見たり、花火大会を見たりしました。大学では毎日授業がありました。ゼミには週に一回行っていました。

7月は子弟招へいの事業でした。今年は20人の子供たちと10人のリーダーで福岡県の観光地について、日本の文化とマナーを体験できました。子供たちは家族のルーツとか、宗像小学校の生徒たちと交流して楽しい経験になったと思います。皆さんと一緒に過ごして友達になりました。そして、皆さんもいっぱい嬉しい思い出ができたと思います。初めて参加させていただきまして、この事業は子供たちにユニークな体験ができて、福岡県と海外の福岡県人会のつながりに協力する大切なプログラムだと思います。子弟招へいが終わってブラジルから来たお母さんとおばさんと一緒に親戚を訪問しました。家族のルーツについてもっと詳しく分かりました。これからも親戚の方と交流を大切にしていきたいと思います。

8月は夏休みで浴衣を着て、家族会の皆さんと県費たちと一緒に花火を見に行きました。日本の花火はすごくきれいで色んな形が現われてすてきでした。そして、福岡でブラジルフェスタがあることに驚きました。サンバパレードなどいろいろな食べ物があって楽しかったです。それから、県費たちと長い旅行に出かけました。東京から福岡まで青春18キップを利用して三週間の旅行でした。その間はいろいろな県に行き、楽しい人たちに出会ってすごくいい経験でした。県によって食べ物や景色が変わり、電車とバスの利用する方法も変わり、国の公共交通機関はとっても幅広くて便利だと思いました。

まず、東京では観光でDisney、DisneySea、と富士山も登られて嬉しかったです。山頂に着いてすぐに日の出が見えてきました。とてもきれいで感動しました。次の日は筋肉痛でしたが東京に戻り観光をもう少ししました。横浜では親戚に出会って嬉しかったです。まだ、Cupnoodlesの博物館やピカチュウ大量発生イベントに行きました。ピカチュウパレードは雨でキャンセルでした。けれども、イベントは楽しかったです。

続いて、名古屋ではトヨタ工場や名古屋城にも行きました。大阪はExpoCityやどうとんぼりに行って、たこ焼きとお好み焼きを食べました。大阪から京都と奈良に行って観光しました。広島では広島平和記念資料館のことが記憶に残りま

した。そこで、爆発のビデオを見たり、お話しも聞きました。戦争は正しいか悪いかも考えずに、命を奪って悲しみ苦しみをもたらすことを理解して、そのことを忘れずに平和な世界に協力していきたいと思います。

最後に、宮島で広島経済大学の学生たちと交流してたのしかったです。弥山や、紅葉まんじゅうを作る体験や、厳島神社などに案内してもらいました。県費の皆さんのおかげで色んな人たちに出会ってお世話になり、みんなと一緒に無事に帰ってきて、感謝しています。日本にいる間に、こんなに大切な思い出が出来ることは県人会の皆さんと家族会の皆さんのおかげで、この感謝の気持ちを忘れずにブラジルに戻って県人会に協力したいと思います。

在ポリビア福岡県人会
徳永 アレハンドロ 勇一

福岡調理師専門学校

学校が終わり、夏休みに入ってから最初の週に子弟招への行事に参加させていただきました。自分も子弟招へいとして8年前、日本に来させていただきました。それを聞いた子供たちが、自分たちもまた日本に戻ってきたい、中には日本語をあまり話せない子がいたのですが、この機会を得てもっともっと日本語がうまくなりたい、と言っていたのがとても嬉しかったです。初めは、皆さん不安な表情を浮かべていましたが、日が立つごとに友達と遊んだり、買い物をしたり、笑いが絶えない日々を送っていました。何事も起きず無事に子弟招への行事も終わり空港に見送りにいってきました。子供達は寂しそうな顔をしており、お別れのときが来ると涙を流す子もいました。別れは辛かったです、この行事に参加できてとてもよかったです。

無事に子弟招へいと言う事業を終え、留学生のみんなも夏休みに入り、沖縄に遊びにいってきました。前日は雨が降っていたそうですが、自分達がついたときは、雲も少ない、とてもいい天気でした。1、2、3日目と朝から昼までずっと海で遊んでいました。日焼け止めをつけていたのですが効果がなかったようで、すっかり黒くなってしまいました。そこでは色んな沖縄料理を食べました。とても美味しかったです。夜には明かりが少なく、星空を見ながらビールを飲みました。とても美味しかったです。旅行の最終日、明日、台風が来るとの情報があり、天気に恵まれていると感じました。沖縄にいけて本当によかったです。

旅行から帰って来た次の日、太宰府にある宝満山という山に家族会の方々と登りました。キツかったですが、とてもいい経験をさせていただきました。ありがとうございました。山に登ったご褒美として、大瀧さんの別荘でバーベキューをいただきました。

8月に入り、家族会の皆様に久留米で行われた花火大会につれていってもらいました。川沿いに場所をとっていただき、目の前で打ち上げられる花火はとても大きくきれいでしたが、後から続く振動が体の中まで伝わって来てすごい迫りに驚かされました。2～3時間打ち上げられた花火が終わり思わず拍手をしてしまいました。とても楽しかったです。

その日、寮に帰り次の日行われるブラジルフェスタのためにKENNPIのみんなでコシーニャ、エンパナダと春巻きを作ることになり、仕込みを始めました。3時間あれば終わると思っていましたが、5時間近くかかってしまいました。ブラジルフェスタでは多くの客が作り物を買ってくれました。いい経験をさせていた

だきました。

次の週、待ちに待った東京旅行がやって来ました。東京に着いたのは夜だったため東京タワーにしか登れませんでした。上から見る夜景はとても綺麗でした。ディズニーランドにも行ってきました。朝早くから並び、入ってからすぐさま乗り物の方へ行き列を作りに行きました。その間、他の人がファーストパスを予約しに行きました。なんとというチームワーク、朝から晩までその繰り返しで「ディズニーランド」を満喫することができました。

何日か過ぎ、みんなが楽しみにしていた富士山に登る日が来ました。日の出を見たかったため夜出発することにしました。出だしは順調に進むことができました。休憩を挟みながら登っていくと急に寒くなって来たので上着を着ることにしましたが、それでも寒かったので友達が上着やらなんやらと貸してくれました。寒さを甘く見ていた自分が恥ずかしいです。

自分は授業が始まるため、東京での残り一週間を友達や親戚の家に行きかけたため、みんなと別行動をする事にしました。ティオやティアたちに色々な所につれていってもらいました。久しぶりに会うことができよかったです。これから勉強を頑張っていきたいと思います。

ペルー福岡クラブ

竹下 ケニー

九州産業大学芸術学部

7月7日から18日まで子弟招へのプログラムがありました。ペルーからも子ども二人と妹も引率者として来ました。宗像大社、いのちのたび博物館、小倉城、トヨタ工場、八女伝統工芸館などに行きました。副議長や知事代理の人にも会えたり、新幹線に乗ったり、とてもいい経験になりました。一番面白かった事はカヌー体験の日でした。子供達と一緒に海に入り、とても楽しかったです。ペルーの子供達と一緒に小学校の送別会で母国の曲をギターとチャランゴをつかってひきました。ペルーの子供達はじょうずにチャランゴをひいたので、聞いていた人たちは喜んでくれました。子供達と一緒に日本での生活や文化を経験する良い機会でした。子供達も、楽しみながら自分のルーツをもっと深く学べることができとても喜んでいました。

子弟招へいプログラムが終わり、夏休みが始まりました。7月25日から29日まで沖縄に行きました。那覇からザマミア일랜드までフェリーで行き、二日間しか泊まりませんが、きれいな海をたくさん楽しみました。ゴーヤチャンプルーなどのきょうど料理を食べ、オリオンビールを飲みました。自然がとてもきれいでした。最後の日は那覇に戻り、沖縄で暮らしているペルーの友達と会い、沖縄の歌や踊りを見せてくれるレストランにつれていってもらい、とても楽しい時間をすごしました。福岡に帰り、家族会の方たちと一緒に花火大会に行きました。ゆかたを着た留学生の女性たちがとてもきれいでした。

8月のはじめに日本旅行をスタートしました。まずはじめに飛行機で東京まで行き、同じ日に東京タワーに行きました。次の二日間、ディズニーランドとディズニーシーに県費留学生たちと一緒に行きました。8月11日は東京に住んでいる友達と築地に行き、おいしいお寿司を食べました。皇居や銀座にも行きました。その後、おばさんと浅草で会い、雷門に行きました。

次の日、県費留学生と一緒に富士山に登りに行きました。登るときは大変でしたが、朝日が昇る時間までには頂上に着きたいと皆でやくそくしました。登りはじめて9時間後、ようやく富士山の頂上につき、ちょうど朝日がのぼり、とてもきれいでした。

東京に戻り、三日間すごしました。東京では昔から行きたかった渋谷、新宿、原宿に行きました。雨がずっとふっていましたが、たくさん見ることができ、長い間会っていなかった友達と会うこともでき、とてもなつかしかったです。

東京から横浜まで行きました。県費留学生と一緒にカップヌードル博物館に行き、自分のオリジナルカップヌードルを作ることができ、とても面白かったです。その後大さん橋に行き、山下公園を歩き、チャイナタウンを回り、最後にマリンタワーにのぼり、夜景を見ました。とてもきれいでした。2001年、JICAの研修留学生として一ヶ月過ごした根岸駅にも行き、色々なつかしい場所を見て回りました。

今回の旅行は青春18きっぷをたくさん使いました。最初に横浜から名古屋まで行き、10年ぐらい会っていなかったしんせきの家に三日間泊まりました。その後大阪に行き、大阪城、水族館、そして夜景が素晴らしい梅田スカイビルディングに行きました。道頓堀を歩き、お好み焼きを食べました。京都では金閣寺、清水寺、伏見稲荷大社を見て回りました。奈良では留学生仲間と一緒に有名なしかがいっばいいる公園に行き、おせんべいをあげたり、一緒に写真をとったりしました。しかは頭をさげてお礼をしているように見えたので、すごくかわいかったです。

旅行の最後のストップである広島ではフェリーで宮島まで行き、引きしおだったので歩いて厳島神社まで行けたことに感動しました。原爆記念館ではたくさん考えさせられました。

色々な場所に行くことで新しい経験をし、非常に勉強になり、気づけば旅行の終わりになっていました。8月30日、広島から福岡まで電車で帰りました。この旅行はすごく楽しく、興味深いもので、日本の習慣と文化を肌で体験し、より深く日本を知る事ができました。神社仏閣に行き、お城や博物館に行くことで日本の歴史について勉強をすることができ、新しいビルや建物を多くみることができ、現在の日本を知ることもできました。どこに行ってもきょうど料理があり、その土地でとれる食べものを楽しむことができました。日本に住んでいる古い友達に再び会えることができ、とてもなつかしい気持ちになりました。旅をする中で新しい友達もできました。

夏休みの旅の目的が達成されたと感じました。また学校が始まります。このすばらしい夏休みの経験をむねに、残りの六か月、一生けんめいがんばりたいと思います。

メキシコ福岡県人会

谷川 フロレス ホアン カルロス

九州産業大学国際文学部

夏休みはもう終わりましたが、とても楽しかったです。最初は子弟招へい。3年前私は引率者として参加し、今年は県費留学生としてまた参加できるのは楽しみでした。そのころの人たちに、もう一度出会える機会があってびっくりして面白かったです。子供、引率者、県費留学生、国際交流センターと家族会のサポートのお陰で一週間半ぐらい皆と一緒に過ごして、いろいろな活動をしました。例えば、竹作りの水鉄砲や和紙で団扇作り、流しそうめんともんじゃ焼き食事、茶道体験などです。他に、北九州や博多や八女など九州のいろいろなところへ旅をして知事代理の方や副議長やなか小学校表敬など行いました。みんなの協力のおかげで忘れない経験になったと思います。

子弟招へいが終わってから、少しそのあとで沖縄に旅行をしました。沖縄に行くのは初めてでしたがほぼ、座間味島で過ごしました。は半透明、静かなところでした。人口は少なく、夜で光が消えて、夏の星座が見られました。福岡に帰って、生花体験をして、山登り会と一緒に久留米で山に登りました。

八月の初めに久留米水天宮で祭りとは花火大会を体験して、県費留学生の女性たちの浴衣の姿を見ることができました。さらに、やっと二十年後に、両親と連絡が取れず出会えなかった、八女の親戚と初めて出会えました。とても親切で心が安らぎました。家族といえば、県費留学生のみんなと翌日ブラジルフェスタに参加しました。家族会の山口さんから呼ばれて料理を作って山口さんのスタンドの隣で販売しました。前日商品を準備するために徹夜して、皆疲れしました。食べ物は売り切れませんでした。とっても楽しかったです。すぐ翌日から今月の三十日まで、三週間の旅行を始めました。東京に向かって、皆がディズニーにいている間、僕はおばさんのところ（阿佐ヶ谷）に泊まって、丁度ユーチューブでしか見たことがなかった阿佐ヶ谷七夕祭りをやっと体験できました。丁度、僕は研究課題のために地獄会ワンダーランドというエキスポを見学できた。又、県費留学生と合流して、山梨県に旅行して富士山に朝日を見るために登りました。九時間後に、頂上まで到達できました。景色は圧倒的に美しかったです。東京に少し帰って、浮世絵太田記念美術館で月岡芳年の和漢百物語横も見学できた。そして、横浜へ行きました。中華街を歩いて、また横浜に住んでいる親戚と会ってカップヌードルミュージアムへ行って、JICAで日本人メキシコ移住あかね記念館という資料館のスタッフとして自己紹介してツアーを体験しました。横浜の旅が終わってから名古屋市へ行き、名古屋城、青少年博物館、豊田ミュー

ジウム、サツキとメイの家のレプリカ、真間観音と田縣神社を見学しました。関西を観光するために大阪に泊まって、まずは大阪で大阪城、道頓堀と水族館へ行きました。日帰りで奈良へ行って、東大寺と興福寺を見学して奈良公園でシカに餌をやりました。また他のところへ行く前に京都へ行って、伏見稲荷大社、清水寺と嵐山を見学しました。旅行の最後に広島へ行って、クルーザーで厳島へ行って、厳島神社を見学して、弥山を登って、またシカを撫でて、もみじ饅頭を作りました。広島市で原爆ドーム、原爆資料館など原爆について色んな所を見学しました。

福岡に帰って、すぐ家族会と一緒にボランティア活動して、朝倉市で水害の被害にあった方の後片づけを手伝いました。その後で温泉に行って、夜には八女市の親戚に会いに行き、浴衣着付けして花火大会の祭りを見学して、家に帰ってベランダからも花火を見ることができました。親戚はこんなにいっぱいいることに驚きました。家系図について話してお互いに皆で谷川家の知識を深めた。翌日八女で観光して古墳と茶畑を見学しました。僕はりょこうをあまりしないけれど、旅でもたくさん理解できて、とても役に立つと思いました。おそらく考え方も変わったかもしれないので、嬉しいです。これからも、よろしくおねがいします。

トロント福岡県人会

合戸 祐

九州大学大学院経済学府

8月は飛ぶように時間が過ぎて行ったのですが、何故でしょう。これ以上の夏休みはないと言えるくらい、とてもたくさんの経験と場所を訪れる機会があり、とても充実した毎日を送らせていただいています。

大学では、一泊二日のビジネスブートキャンプを体験する機会がありました。大学のブートキャンプとはいえ、旅館で行われたため、お料理や温泉など、メインイベント以外にも楽しめることがたくさんあり、その上、スポンサーさんが経費をすべて負担してくださって、とても贅沢なイベントでした。スポンサー会社のマーケティング部の指導の下で、いろいろな学科の生徒がグループに分かれ、新しい技術を使った企画を元に競うのは、とても勉強になる体験でした。たまたま私のグループは私以外全員日本人で、限られた時間の中、早口の日本語は理解するのが少し難しかったです。私が受けた勝手な印象なのですが、日本人の、企画に対してのアプローチの仕方やコミュニケーションの取り方など、たくさん新しいことを学べたことを、とても嬉しく思います。

家族会の皆さんには久留米の花火大会に連れて行っていただきました。毎週の着付けの練習の成果をついに披露する機会だと思うと、不安でしたが、「良く着られたね」と言われて、安心しました。家族訪問も、私のうっすらとした記憶を元に親戚の住所を車で、一緒に探してくれたことをとても感謝しております。そして、何と言っても、8月といえば、県費留学生との日本旅行！JRの青春18切符で東京から、山梨、横浜、名古屋、大阪、京都、奈良、広島、宮島、そして福岡まで旅行しました。東京では、東京タワー、東京ディズニーランド、ディズニーシー、温泉などを体験でき、東京にいる友人にも会えました。山梨では徹夜で富士山を登りました！10時間弱登ったあと、午前4時に見る富士山の頂上からの景色は、正に絶景でした。横浜では、カップヌードルミュージアム、ポケモンセンター、JICAなどを訪ね、マルシアの親戚の方のご自宅でお世話になったので、彼の面白いお話もたくさん聞くことができました。名古屋ではトヨタ博物館、徳川園、名古屋城、トトロのサツキとメイの家を観光し、ケニーの親戚の方に昼食をご馳走して頂くなど、ケリーの友人のアパートで宿泊させていただくなど、たくさんの方にお世話になりました。大阪では、大阪城と道頓堀、京都では、清水寺、嵐山、伏見稲荷大社、奈良では、東大寺、興福寺、奈良公園、春日大社を訪れることができました。宮島ではケリーの親戚を通して広島の大学の生徒さんと交流することができ、生徒さんが宮島の鳥居、弥山、紅葉まんじゅう作り体験、町案内までプランしてくれてとても助かりました。広島では原爆

ドーム、広島平和記念資料館で紹介を受け、ケリーの友人のご自宅に滞在させていただき、たくさんの面白いお話ができ、美味しい食事もご馳走していただきました。三週間以上の県費留学生との旅行は毎日クタクタになるくらい疲れましたが、学ぶことがとにかく多く、本当に素晴らしい経験でした。

もう少しで半分も留学が過ぎてしまったのかと考えると、時間が経つのは恐ろしいほど早い気がします。あと7ヶ月弱、この人生に一度しかない機会を満喫できるよう頑張りたいと思います。

ハワイ島福岡県人会
岩崎 ケリー カオリ

九州大学大学院地球社会統合科学府

夏休みはほぼ終わり、早くて信じられないです。この夏休みは忙しかったので早くすぎました。7月の初めに子弟招へのプログラムがあり、そのあと夏休みが始まりました。8月にたくさん旅行をしました。

7月の子弟招へいは20人の子供と10人の引率者がブラジル、ボリビア、コロンビア、ペルー、メキシコ、南カリフォルニア、シアトル、ハワイとカナダから来ました。私は子弟招へのプログラムには参加しなかったけれど、5年前に弟が11歳のときこのプログラムに参加する機会がありました。弟は子弟招へいが終わりハワイに帰った後も、このプログラムが自分の人生を変えたという話をよくしていました。大学に応募し始めた今でも、弟はそのときちょうせんしたことや感じた喜びのことをよく書いています。そのため、私はけんぴ留学生としてこの子弟招へいプログラムに参加することを楽しみにしていました。

子弟招への10日間は、驚くほどたくさんの楽しい活動をしました。私は日本語がわからなくて、話せなかったのととても大変でした。私は頼まれた通訳を手伝いたかったのですが、出来ませんでした。ホームシックを経験していた子供達を手伝うのはちょっと難しかったです。私は子供たちが落ち着けるように頑張りました。でもこういうことに挑戦することで、子供たち自身の成長にもつながると思いました。日中、何人かの子供達は疲れているように見えたが、グローバルアリーナに着いて自由時間になれば、子供たちはまた元気になりました。子供たちは一緒に話し始め、駆け回り、アイスと一緒に食べたりしていました。

私は、子供達がこれからもずっと、人と人との関係の価値をいつまでも覚えていることを願っています。このプログラムは、私に引率者と留学生が子供達の学習経験にどれだけ大切かを教えてくれました。子弟招へいは子供達にとって日本文化を体験したり、福岡のルーツを探ることができる、いいプログラムだと思います。また、グローバルな市民として参加できる良い機会だと思います。

大学の前期が終わる前に、九州大学で留学生の友だちが出来ました。私はJTWプログラムのじゅぎょうを受けています。JTW交換プログラムでは、日本語と日本の文化を習います。プログラムがおわったので、ほとんどの人が母国に帰っています。来学期は友達とあえないのでさみしいです。

7月のさいごの週に夏休みが始まりました。そして沖縄旅行に行きました。綺麗な海で泳げるいい天気でした。ミキは沖縄出身で、ハワイ大学で会ったことのある友だちでした。2日間ミキの家に泊まりました。ハワイで英語だけを話していたので、沖縄でミキと日本語で話したのでびっくりしていました。7月の最後の週に家族会と山登りの練習を3時間ぐらいしました。とても疲れました。一番好きなことはおいしい食べ物を食べることです。来月は楽しみにしています。

8月は多くの活動をしました。8月の初めに、久留米で家族会の人達と花火大会を見ました。大瀧さんのおかげで着付けの練習をして、花火大会に女性たちが浴衣を着ました。次の日はブラジルフェスティバルがありました。県費留学生はブラジルの（コシニア/コシーニャ）とペルーのエンパナーダと春巻きを作って売りました。ブラジルフェスティバルに行くことは初めてで、ブラジルの文化を少しだけ経験できて嬉しかったです。

8月7日から3週間は県費留学生の夏休みの旅行を始め、本州のいくつかの有名な都市に行きました。東京には飛行機で行き、そして他のところは青春18きっぷを使いました。東京では、ディズニーランドとディズニーシーに行きました。皆とアトラクションに乗ってすごく楽しかったです。皆はディズニーランドとディズニーシーが開園と同時に入り、そして閉園するときに出ました。

2日後、富士山に登りました。五合目から頂上まで9時間くらい登りました。人が多かったので、時々とても遅く動いてました。私は登りながらほとんど寝ていました。頂上に着くと、ちょうど日の出が始まりました。あの息をのむような眺めは決して忘れません。いっぱいハイキングした後、一番上でラーメンを食べて、すごく美味しかったです。

一人で長野に行って家族の友達に会いました。そして、初めてわさび農場に行きました。彼らと晩御飯を食べたり、花火を見たり、そして猫と遊んだりしました。そして横浜で皆に会いました。インスタントラーメン発明記念館に行って自分のカップヌードルを作りました。JICA博物館も行きました。JUCA博物館は、今はありませんが、今年の初めに母が後藤潤さんに関する展示をしたことがありました。また、日系移民展の中には、私の弟の写真がありました。名古屋にも行って、映画「となりのトトロ」のメイとサツキの家を訪問しました。まるで映画

の中の家にいたようでした。

それから大阪に泊まって大阪城を訪問しました。京都にも行き、金閣寺、清水寺、そして伏見稲荷大社を訪問しました。奈良にも行き、あそこで大仏と可愛い鹿を見ました。大阪にいたとき、幼なじみに会いました。その友達は8年間会っていませんでしたので本当に懐かしかったです。

福岡に帰る前に最後に行ったところは広島でした。宮島で一夜泊まり、広島経済大学と交流プログラムをすることができました。宮島で自分のもみじまんじゅうを作って、弥山の頂上に行きました。最後の日は、広島平和記念公園と広島平和祈念資料館に行きました。ハワイからの日系アメリカ人としての自分のアイデンティティ、そして戦時に起きた色々な出来事について考えることは、私にとってとても興味深いことです。展示物は今もなお原子力の危険を強烈に伝え続けています。

皆と旅行に行くことはとても楽しかったです。私はいっぱい美味しい食べ物を食べ、色々なところに行きました。お世話になった人たちに感謝しています。